

令和6年度
当初予算(案)のポイント
各局の取組

経済観光局

当初予算のポイント(経済観光局)

半導体関連企業の集積やインバウンドの回復等の好機を生かし、地域経済の持続的な発展や更なる賑わいの創出に向けた取組を推進していきます。

半導体関連産業の集積を見据えた戦略的な企業誘致

半導体関連企業の誘致と受入用地の整備 14,500千円

TSMCと取引がある企業情報の収集や本市産業用地の整備を踏まえた立地ニーズ等の調査を行います。

セミコン台湾での本市ブースの出展等、国内外の半導体関連の展示 会へ参加し、本市の立地環境等のプロモーションを行うとともに、立地可能性のある企業への積極的なアプローチを行います。

協定を締結した民間事業者と連携し、産業用地の整備を進めます。



セミコン台湾への出展(R5年9月)

社会経済を支える労働力の確保

現在及び将来を見据えた人材確保支援 72,190千円

地場企業と求職者のマッチングを支援するため、合同就職説明会やインターンシップを開催します。また、県外在住者の移住就業促進を目的として、合同就職説明会と連携した移住ツアーを実施します。

地元定着を目的として、小中学生向け「しごと学びWEBライブ」や高校生向け地域課題解決パンフレットの制作等により、地元企業を知る機会を創出します。



インターンシップ



しごと学びWEBライブ

多様な人材確保支援 11,300千円

求職者や就業者のスキル習得を図るため、eラーニングを活用したリスキリングを支援します。

個人向けにテレワークに必要なスキルを習得する講座、企業向けに業務改革セミナーを実施します。

外国人労働者等の日本語能力向上のため、日本語習得研修及びビジネスマナー講座を拡充します。

成長段階に応じたスタートアップ等※1への支援

スタートアップエコシステム構築に向けた取組 58,400千円

域内外のメンター※2等によるビジネスプランのブラッシュアップ等、スタートアップ等の成長段階に応じた伴走支援を行います。

ベンチャーキャピタル※3や金融機関、事業会社等に対するビジネスプランの発信機会を創出します。

スタートアップと起業等に関心のある学生とのマッチング機会を創出します。

JETRO(独立行政法人日本貿易振興機構)と連携した世界展開機会を創出します。

スタートアップ都市づくりに先進的に取り組む自治体との連携を強化します。



スタートアップ等に対する伴走支援



首都圏でのプロモーションイベント

※1スタートアップ等:新しい技術やサービス、ビジネスモデルを軸に、成長が期待できる起業家や新事業に取り組む中小企業等

※2メンター:先輩起業家や各分野の専門家等、起業家の事業立ち上げや事業の拡大をサポートできる者

※3ベンチャーキャピタル:スタートアップ等に出資を行う投資会社

事業承継の促進

事業承継・引継ぎ支援事業 2,000千円

事業承継に関する基礎知識や事例紹介等のセミナーを実施するとともに、セミナーの模様をアーカイブ配信します。



当初予算のポイント(経済観光局)つづき

戦略的な観光誘客・MICE誘致と賑わいの創出

熊本市観光マーケティング戦略のビジョン実現に向けた取組 91,000千円

ポストコロナにおける本市への訪日観光客誘客を目的にプロモーション等を実施することで、インバウンドの更なる回復を図り、地域経済の活性化に繋がります。

本市での滞在時間の増加、周遊及び宿泊喚起による観光消費額の拡大を図るため、ナイトタイムエコノミー※1を推進し、地域経済の活性化に繋がります。

戦略に基づく各種取組の進捗等を把握する調査・分析を踏まえた施策の検証等を通じて、戦略の着実な推進を図ります。

※1ナイトタイムエコノミー：夜間の経済活動。夜ならではの消費活動や地域の魅力創出を行うことで、経済効果を高めることを目指す。



MICE誘致戦略事業 90,000千円

「第2期熊本市MICE誘致戦略」に基づく事業を展開するとともに、熊本国際観光コンベンション協会などの関係団体と連携し、学会、国際会議及びコンサート・イベント等の誘致に取り組みます。

イベント開催による賑わいの創出 285,000千円

火の国まつり・お城まつり・江津湖花火大会・熊本城マラソンの開催等により、本市のにぎわいを創出することで、地域経済の活性化及び交流人口の拡大を図ります。



熊本城マラソン2023



第46回火の国まつり



江津湖花火大会2023

ライフステージに応じた生涯スポーツの推進

ライフステージに応じた生涯スポーツの振興に向けた取組 35,800千円

近年の社会状況の変化を踏まえ、「第2次熊本市生涯スポーツマスタープラン」の見直しを実施します。

令和7年度に開催予定の第80回熊本県民体育祭に向けて、実行委員会の設置など準備を行います。

ハイデルベルク市とのスポーツ交流を令和6年度より再開します。



競輪事業会計

熊本競輪場の再建 495,008千円

熊本地震で被災した熊本競輪場の全面開業に向け、地域の防災・コミュニティの拠点となるよう残存施設の解体、駐車場整備等を行います。

市民生活向上への貢献(一般会計繰出金) 200,000千円

競輪事業の収益の一部を一般会計に繰り入れることで、都市整備や社会保障等の財源として活用します。



関連資料 TSMC関連予算の全体像

21事業 11.2億円(前年度:14事業 3.9億円)

※下記の表には再掲事業があるため No.と事業数は一致しない。
※令和5年度2月補正予算計上分を含む。

(単位:千円)

No.	プロジェクト	取組の方向性	事業名	局名	事業概要	令和6年度 当初予算額
01	戦略的な 土地利用検証	半導体関連産業の集積を見据えた 誘致活動の展開	■ 半導体関連企業誘致強化事業	経済観光局	TSMCのサプライヤー企業の調査やセミコン台湾への出展等の誘致活動を強化	14,500
02	人材確保・育成	人材不足への対応	■ 合同就職説明会開催経費	経済観光局	半導体関連産業も含めた合同就職説明会の開催	28,600
03			■ 地場企業インターンシップ促進事業		半導体関連産業も含めたインターンシップの開催(対象:県内外大学生等)	30,600
04			■ しごと学びWEBライブ事業		半導体関連産業も含めた地場企業と地域産業を学ぶ機会の創出(対象:小中学生)	12,000
05			■ UIターン移住促進雇用対策事業		就職・移住相談に関するサポートデスクの運営や移住プロモーション等の実施	29,500
06					■ 首都圏プロモーション経費	政策局
07	国際交流・広報	台湾からの移住者の受け入れ環境 整備	■ 台湾との交流促進経費	政策局	庁内の翻訳・通訳体制の強化(会計年度任用職員の雇用)	3,722
08		台湾に対するPR	■ 台湾との交流促進経費		台湾をターゲットとした本市の魅力をPRするための観光プロモーションの実施	1,168
09			経済観光局	■ 台湾誘客経費	台湾との直行便を活用した本市を起点とする周遊プロモーションの実施	5,000
10				■ インバウンド誘客対策経費	福岡市、北九州市等と連携した周遊プロモーションの実施	1,000
11				■ 食の販路拡大事業	農水局	本市の農水産物・加工品の販路拡大の取組や食×観光の魅力の発信
12			■ 首都圏プロモーション経費	政策局	外国人記者クラブ交流会等におけるプロモーションの実施	3,000
次頁につづく						

関連資料 TSMC関連予算の全体像(つづき)

(単位:千円)

No.	プロジェクト	取組の方向性	事業名	局名	事業概要	令和6年度 当初予算額
13	交通課題対策	企業誘致を見据えた交通インフラ 対策の実施	■ 公共交通利用促進事業	都市建設局	公共交通への転換による渋滞解消を図るためのバス・電車無料の日の実施	40,000
14			■ 半導体関連企業誘致交通対策経費		半導体関連企業の進出に伴う交通対策のための工事及び設計等	200,170
15		熊本港の機能強化や都市圏3連絡 道路の実現	■ 港湾整備県事業負担金		熊本港における耐震強化岸壁等の整備	367,000
16			■ 10分・20分構想調査検討経費		住民参加型の道路計画を踏まえた概略ルート案等の検討	261,000
17	住環境対策	外国人受け入れ環境整備	■ 日本語指導環境整備事業	教育委員会	日本語指導が必要な児童・生徒に係る日本語指導教育環境の充実や転入時の手続き等に対応するための通訳支援	25,800
18		台湾からの移住者の受け入れ環境 整備	■ 台湾との交流推進経費	政策局	No.07 再掲	—
19			■ 外国人受入環境整備事業		地域日本語教室の開催	2,200
20		県外在住者の移住促進	■ UIJターン移住促進雇用対策事業	経済観光局	No.05 再掲	—
21	環境保全対策	地下水かん養対策の強化	■ 広域水保全体制運営経費	環境局	くまもと地下水財団における湛水事業の実施等	11,430
22			■ 白川中流域かん養推進経費		白川中流域における水田湛水の協力農家に対する助成	65,900
23		水質保全対策の強化	■ 公共用水域水質監視経費		公共用水域における要監視項目等の拡充・調査の実施	5,759
計						1,118,349